

<< 同時開催 >>

# 居間の今・茶の間の彼方 Beyond the Living Room



# COOP LABYRINTH

○ 期間 ▶ 2015年10月31日(土)～11月23日(月・祝) ○ 開館日 ▶ 期間中の金・土・日・祝日のみ ○ 時間 ▶ 13:00～19:00

↳ 同時期に近隣のMASK (MEGA-ART STORAGE KITAKAGAYA)にて、展覧会「Open-Storage 2015」が開催されています。↳

出品作家

## CHA NO MA (野原健司、松本尚のユニット)

GUEST ARTIST ▶ 田中秀和

CHA NO MA (野原健司、松本尚)は、地域、歴史、文化にアーティストとして潜入し、新しい視点から「茶の間(リビング・スペース)」をコミュニケーションの場として再考、再構築していくユニットです(2014年結成)。今回の展覧会は大坂にある「医療法人三家クリニック」、「アトリエ・ロクハウス」、「北加賀屋の森」の方々に協力を仰ぎ、千島財団からの助成により第一回目の展覧会を開催します。ゲストアーティストは、同時開催の、COOP LABYRINTHにも出品する田中秀和、アーティストの目を通して、それぞれのワークショップ参加者のヴィジョン、記憶、夢などが交錯、共鳴し、新しい「茶の間」空間を構築していきます。

主催：CHA NO MA (野原健司、松本尚のユニット)

協力：医療法人三家クリニック、アトリエ・ロクハウス、  
社会福祉法人 健成会 特別養護老人ホーム 加賀屋の森

お問い合わせ：chanoma75@gmail.com

助成：おおさか創造千島財団

web site ▶ [naomatumoto.turukusa.com](http://naomatumoto.turukusa.com)

会場

コーポ北加賀屋



大阪市住之江区北加賀屋 5-4-12 コーポ北加賀屋

出品作家

## 田中秀和、野原健司、田中和人、松本尚、 dot architects and more

北加賀屋にあるコーポ北加賀屋をメイン会場に、近隣の旧文化住宅を使ったグループ展を開催致します。展覧会開催地である北加賀屋は元造船業の町で、メイン会場のコーポ北加賀屋を中心とした周辺地域は、かつて造船の工場や倉庫、工具の倉庫として繁栄しており、その一つの生活観点を展示会場とします。この会場は、建築の構造に船の骨組み等の廃材が再利用されており、会場の持ち味が独特で、北加賀屋の地域性を特徴づけています。この展覧会は、キュレーターという能取り役が無く、個々の作家が北加賀屋という場所に集まり、そこでの制作や作品の展示を通して、その地域の歴史と対話する事によりそれぞれの方向性を示します。キュレーターがいらないこの状況は、能取り後の造船業が衰退してしまった今の北加賀屋の町の現状にも当てはまると考えています。普段立ち入る事の少ない元造船の町で会場をクルージング※しながら出会う「北加賀屋」は一体どんな時間なのだろうか。そしてそこに集まる作家(クルー)がそれぞれ指し示す方向性は鑑賞者にどのような視界をもたらすのか。

お問い合わせ：cooplabyrinth@gmail.com

web site ▶ [coop-kitakagaya.blogspot.jp](http://coop-kitakagaya.blogspot.jp)

### 作家紹介



穴蔵/Cellar「路玉ワールド」小山市立重慶美術館 / 2013

#### 野原 健司

絵や文庫、映像アニメーションを制作。当然のごとく在る物の意味の転びを見つめ出し、飛躍や変容を通して多様な日常を提示する。主な個展に

- 2010年「機りのちファイナインプレイ」(児玉画廊)
- 2011年「監獄-京芸Transit Program #2」(ギャラリーK&A(京都))
- 2013年「路上ワールド」(小山市立重慶美術館)



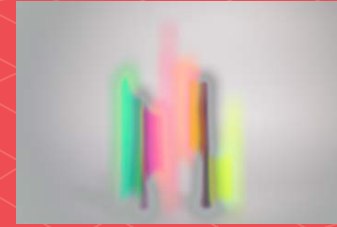
解放への図面 / drawing of liberation / 2015 photo by 秀平琢磨

#### 田中 秀和

web site ▶ [tanakahidekazu.com](http://tanakahidekazu.com)

抽象表現として、静止画である絵画に動的な時間の要素を表現するための多様な実験を繰り返し、絵画とその空間に「垂直」的な時間を構築している。主な個展に

- 2012年「Chospective」(児玉画廊(東京))
- 2012年「アートがあれば」(「東京オペラシティアートギャラリー」(東京))
- 「Coffee & art」水戸芸術館地域連携プログラム(茨城)
- 2015年「Timepective」(gafelly@ckua(京都)) など。



blocks (light) / 2013

#### 田中 和人

web site ▶ [kazuhitonaka.tumblr.com](http://kazuhitonaka.tumblr.com)

写真と絵画や彫刻などの関係を探りながら、写真による新しい抽象表現を追求している。

- 2011年 TOKYO FRONTLINE PHOTO AWARD 受賞。
- 主な個展に
- 2012年自主企画展「アストラと12人の芸術家」(京都)
- 2013年「Blocks」(SUNDAY(東京))
- 2015年「Plastic Flowers」(Maki Fine Arts(東京)) など。



Wonder Beast / この惑星のことも / 2015

photo by 木暮伸也

#### 松本 尚

生流用品、服飾、壁紙など日常あるものの中に、神話や伝承、現代文学まで広範なエグザンプルの取り込み、見出しを行い、現実との揺らぎ、ブレの狭間でインスタレーションを展開。主な個展に

- 2010年「MOT」(アニュアル 2010) 装飾(東京都現代美術館(東京))
- 2010年「HANA」(観衆と虚構が掛け合った視覚の冒険) (小山市立重慶美術館(栃木))
- 2013年「キキキキ」(川崎市産物資料館(埼玉))
- 2015年「Wonder Beast」(この惑星のことも) (SCAI THE BATHHOUSE(東京))
- 「うつろの夜や秋静ミュージアム」(栃木)



dot architects

家成悠彌、赤代志志により2004年共同設立。土井直と寺田英史が加わり大阪・北加賀屋を拠点に活動。建築設計だけに留まらず、現場施工、アートプロジェクト、さまざまな企画にもかかわる。

